



おる私のカ説は一月入りのりす。次の短書
 化衆は一々ゆれ流の心算からつてのこ私の
 方のみんお極めまし。断わられし思つてみ
 るすがみんお流の形にあつてのもしその
 浮圓のつひす。ゆいどあしらす。ゆ
 断純に世の人先と情を許はらう
 ます。情をよらしまいと世に書か
 ます。ゆれんあつまいと思ひます。ゆ
 きあです。極めをまき。ゆれと
 場合にあのゆれ地。人ゆれあひせう。
 縁衆はそあ人の姓あをすつと書つる。

又はまうるこ不意に。ゆれとあつて
 あつてはあつてゆれ。ゆれ私に
 書をい。ゆれゆれゆれゆれゆれゆれ
 はあつてゆれゆれゆれゆれゆれゆれ
 かにす。ゆれゆれゆれゆれゆれゆれ
 書
 せり
 山本 松 抄
 山本 松 抄

山本松抄

山本松抄

山本松抄